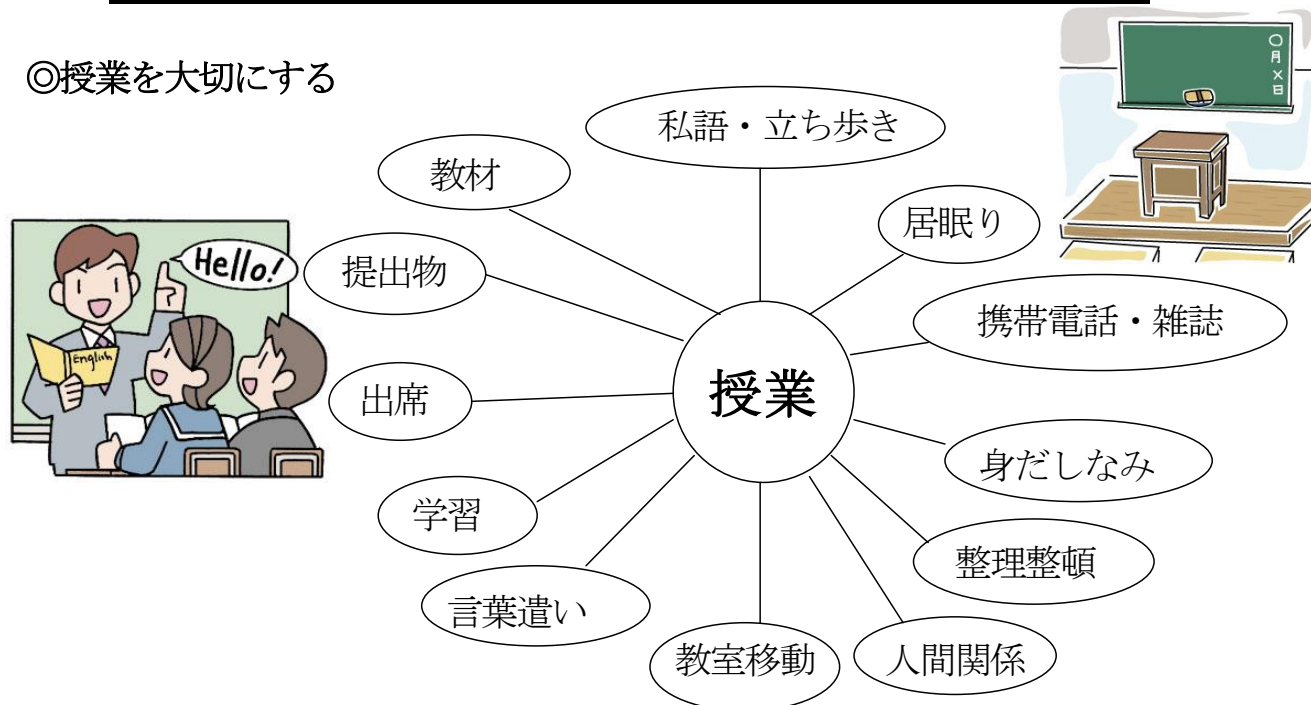


小海高等学校生活指導係発行

小海高校の生活指導において大切なこと

小海高校を支えている根幹をゆるがす行為はきちんと指導すること

◎授業を大切にする



授業に関する生活指導項目図

体験入学、学校訪問の際に授業見学をしてもらったとおり、小海高校では授業が整然と行われています。年間200日以上に及ぶ授業が丁寧に積み重ねられていることが、小海高校の成果につながる根幹を成しています。

例えば、平成10年度以来、15年連続で25名以上が大学進学、平成8年度以来、17年連続国公立大学合格等はこうした地道な取り組みの成果であることは明らかです。もしも、上図の中の数項目がきちんとできていなければどうなるでしょうか。立ち歩き、私語、携帯電話使用、教材忘れなどが、毎時間見られるような状況では、真面目に学習しようとする人や力を伸ばそうとする人が落ち着いて取り組むことができません。このようなことを放置することは、小海高校の成果に大きく影響し、さらに、学校存続にさえ影響を及ぼしかねない問題に発展する恐れがあります。「進路を保証する学校」を実現するために、生活指導係が中心となり、全職員が同じ歩調で指導して行きます。

しかし、ちょっと考えてみてください。上に示した項目は「当たり前のこと」ばかりです。もうわかっていただけたと思います。小海高校は「当たり前のことを当たり前に行えるように指導する学校」なのです。難しいことを指導する学校ではないのです。当たり前のことが当たり前に行えない習慣が身につけているならば、その習慣を正す必要があります。

◎いじめ・暴力

小海高校で最も厳しく指導される項目です。冷かし・からかい・仲間はずしはいじめに該当します。「うざい」「きもい」「汚い」「むかつく」等は言葉による暴力に該当します。相手の気持ちになって言葉を使ってください。言葉遣いによって人は変わります。

◎身だしなみ

頭髪指導では、地毛の状態を最初に確認させていただきます。4月2日（火）の販売日に最初の確認をいたします。地毛を染色・脱色した場合には、美容院等で黒く染め直すこととなります。地毛が茶色い場合は指導を考慮されますが、そこに手を加えてしまった場合には3年間黒く染めてもらうこととなりますので、絶対に手を加えないでください。服装では、腰パン・シャツ出しはその都度指導されます。生活全般、学習面等でのルーズさが服装にも反映されること、つまり、両者の間には相関関係があることが明白と思われれます。型（スタイル）から整えていくことで、しっかりした心構えや、生活の姿勢に好影響をもたらせます。

また、スカートを短く切ってしまった場合には、そのスカートを学校で卒業まで預かり、買い直してもらうこととなりますので注意してください。

◎携帯電話およびゲーム機の指導

授業・HR・清掃時間等には使用できません。違反してしまった場合には、学校で預かる指導を行います。また、テスト時には、電源を切って自分のかばんの中に入れておく指導をしています。万が一、使用していた場合には、不正行為と見做され、その期間のテストは全て0点扱いとなってしまいます。便利な道具を手にする責任を自覚し、ルールに従った使用にご協力ください。

また、PSPやDSなどのゲーム機を学校へ持ってきた場合も学校で預かる指導をしています。学校とは本来学習に専念する場ですので学習に不要でしかも高価なゲーム機は学校へ持ち込まないようにしてください。

◎バイク関係

1年生は1月に原付免許取得説明会が行われます。バイクを通学に使用する必要がある場合には説明会に出席して手続きを行ってください。隠れて取得したり、また、実に当たり前のことですが、無免許で運転したりしないでください。

◎飲酒・喫煙関係

法律で禁じられている内容です。たばこの指導では、吸っていた場合のみならず、所持や同席も指導の対象となりますので絶対にルールを破らないでください。

◎アルバイト

本校では、アルバイトにはさまざまな弊害があるので好ましくないと考えています。1年生は学習・クラブ活動を中心とする学校生活に慣れ、規則正しい生活習慣を確立することを優先する必要があります。そのため、夏休みまではアルバイトが出来ません。アルバイトの規定の詳細は、7月中旬から始まる家庭訪問・懇談会の際にご説明する予定ですのでご理解とご協力をお願いします。

◎自転車関係

自転車は入学後4月8日（月）のオリエンテーションで手続きの説明をします。